国会事項

衆　議　院

特別委員長互選

四月二十六日社会保障と税の一体改革に関する特別委員会において、委員長互選の結果、次のとおり当選した。

委員長　　中野　寛成

議案提出

四月二十六日委員長から提出した議案は次のとおりである。

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案（議院運営委員長提出）

議案送付

四月二十六日参議院に送付した本院提出案は次のとおりである。

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律案

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案

又同日参議院に送付した内閣提出案は次のとおりである。

特定多国籍企業による研究開発事業等の促進に関する特別措置法案（第百七十七回国会内閣提出、本院継続審査）

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律案

質問書提出

四月二十六日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

漁業収入安定対策に関する質問主意書（木村太郎提出）

ＴＰＰ交渉参加に向けた米国との協議の内容に関する質問主意書（橘慶一郎提出）

国家公務員の新規採用抑制に関する質問主意書（馳浩提出）

政権の原発再稼働を巡る発言に関する質問主意書（馳浩提出）

外国政府による土地取得の実態等に関する質問主意書（秋葉賢也提出）

辞令

（厚生労働委員会専門員）衆議院常任委員会専門員　　佐藤　治

社会保障と税の一体改革に関する特別調査室長兼務を命ずる

（厚生労働調査室首席調査員）衆議院調査局調査員　　中尾　淳子

（財務金融調査室首席調査員）同　　齋藤　育子

社会保障と税の一体改革に関する特別調査室首席調査員兼務を命ずる（各通）（以上四月二十六日）

参　議　院

議事日程

四月二十七日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第十四号

平成二十四年四月二十七日（金曜日）

午前十時開議

第一　新型インフルエンザ等対策特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

第二　郵政民営化法等の一部を改正する等の法律案（衆議院提出）

議案提出

四月二十六日衆議院から次の議案が提出された。

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律案（衆第八号）

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案（衆第一一号）

議案受領

四月二十六日衆議院から次の内閣提出案を受領した。

特定多国籍企業による研究開発事業等の促進に関する特別措置法案（第百七十七回国会閣法第二六号、衆議院継続審査）

また、同日衆議院から、同院において修正議決した次の内閣提出案を受領した。

地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律案（閣法第六八号）

議案受領（予備審査）

四月二十六日衆議院から次の議案が送付された。

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案（議院運営委員長提出）（衆第一一号）

議案付託

四月二十六日議長は、次の衆議院提出案を委員会に付託した。

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律案（衆第八号）

厚生労働委員会に付託

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案（衆第一一号）

議院運営委員会に付託

議案付託（予備審査）

四月二十六日議長は、次の衆議院送付案を委員会に付託した。

国会議員の歳費及び期末手当の臨時特例に関する法律案（議院運営委員長提出）（衆第一一号）

議院運営委員会に付託

質問主意書提出

四月二十六日議員から次の質問主意書が提出された。

ＡＩＪ投資顧問及びアイティーエム証券による企業年金資金消失問題における証券取引等監視委員会の対応等に関する質問主意書（若林健太提出）（第九六号）

ＡＩＪ投資顧問による企業年金資金消失問題における名義貸しの実態に関する質問主意書（若林健太提出）（第九七号）

南スーダンにおける我が国の国連平和維持活動参加に関する質問主意書（佐藤正久提出）（第九八号）

報告書提出

四月二十六日委員長から次の報告書を提出した。

郵政民営化法等の一部を改正する等の法律案（衆第六号）審査報告書

人事異動

法　務　省

地方更生保護委員会委員（関東地方更生保護委員会委員）に任命する（四月二十日）

小林　美登

会計検査院

検査官

会計検査院長重松博之外国出張不在中会計検査院法施行規則第八条の規定により会計検査院長の職務を代行する（五月一日）

山浦　久司

皇室事項

信任状捧呈式

四月二十六日午後三時、宮中において、新任本邦駐在ロシア国特命全権大使エヴゲーニー・ウラジミロヴィッチ・アファナシエフの信任状捧呈式を行われた。

四月二十六日午後三時三十分、宮中において、新任本邦駐在シンガポール国特命全権大使チン・シアットユーンの信任状捧呈式を行われた。

行幸啓

天皇皇后両陛下は、四月二十五日午後三時十四分御出門、二〇一二年（第二十八回）日本国際賞授賞式に御臨席のため国立劇場（千代田区）へ行幸啓、同五時五分還幸啓、同六時二十六分御出門、同祝宴に御臨席のためホテルニューオータニ（同区）へ行幸啓、同八時五十三分還幸啓になった。

天皇皇后両陛下は、四月二十六日午前十時十五分御出門、御視察のため、東京スカイツリー（墨田区）へ行幸啓、午後零時六分還幸啓になった。

御祝電

天皇陛下は、四月二十七日南アフリカ共和国の国祭日につき、同月二十六日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、四月二十七日トーゴ国の国祭日につき、同月二十六日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

官庁報告

官庁事項

人事院公示第12号

人事院は、人事院規則２－４（人事院の職員に対する権限の委任）第２項の規定に基づき、昭和38年人事院公示第５号の一部改正に関し、次のとおり決定した。

平成24年５月１日

人事院総裁　原　恒雄